

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和4年7月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
令和4年7月1日(第207号)

5月28日(土)、令和4年度「NPO法人けやきと仲間」定期総会があり、議案全ての審議が承認されました。
今年度も以下の役員体制で進めることになりました。よろしくお願いいたします。

理事長 平鹿 百合子
理事 紺野 ともみ 齋藤 美乃 高橋 みどり
堀内 勝 宮本 博文 吉川 亮
監事 藤田 裕子

糸日谷さんから「令和4年度の活動方針のようなものが、わかりやすい文章で書かれていると良いと思います」という意見が寄せられました。その糸日谷さんから「**絵画**」の活動の紹介がありました。

第2、第4金曜日の午後は絵画だ。とにかく楽しい時間を過ごすことを大切にしています。好きな物(本、写真等)を写したり、好きなように描く(水彩画、イラスト風、マンガチックなど)参加する方の体調をまず充分ふまえ無理をせず、絵を描かずに見にくるだけでいいんだよ〜一度来てね お願い(・∀・)



6月10日の糸日谷さんの作品です。

苦情受付担当者

苦情だけでなく相談事などもお待ちしております。
郵送用の封筒もオーディオ横の引き出しに用意してあります。

- 宮本博文さん(理事)090-8348-5699
〒260-0041 中央区東千葉 2-10-13
- 吉川亮さん(理事)
〒263-0023 稲毛区緑町 1-18-1 秋葉ビル3F
(株)プロシードジャパン)
- 藤田裕子さん(監事)090-2172-5285
〒290-0073 市原市国分寺台中央 2-12-17

引き続き理事を引き受けて下さった、紺野ともみさんからのメッセージ

昔ながらのメンバーが今もけやきに通っていたり、それぞれの道を歩まれていて、なつかしい気持ちと嬉しい気持ちでいっぱいです!!

やっぱりナッシーの件が一番ビックリかなあ…笑
我が家は上の子が小学一年生、下の子が幼稚園の年少さんになりました。落ち着かないながらも、にぎやかに楽しく生活しています!

本当に何もできてないのに理事に名を連ねていて良いのか、毎回悩みますが、こんな状態で良ければお引き受けいたします。ほんとにすみません。

まだコロナも油断ならないですが、千葉に長く滞在できるくらいになったら、立ち寄ればなあと思っています。引き続き、よろしくお願いいたします。

「木村さんを囲んで」の活動紹介

木村 潔さんより

燃え尽きて福祉の現場を辞した後の3年間は、心的エネルギー（意欲）が枯渇し、苦痛を伴う過去の幾つもの場面が自らの意に反して幾重にも繰り返し想起(フラッシュバック)する苦しみから抜け出すことができず、無明の闇の中で自らの行方を定められぬことから来る激しい焦燥感や不全感から逃れ出ることの難しさを思い知ることになりました。顧みるに私の身と心を癒し回復(リカバリー)へと導いたのは、人薬と時間薬と学びでした。

この体験は「回復」というものを改めて考えざるを得ない深みに私を導き、弟が身を置かざるを得なかった家庭環境や医療環境、さらには私が心血を注いでつくり込んで来た地域福祉の現場は、人の心を癒す豊かで深く大らかで温かな回復の空間となっていたのだろうか…との問いを更に深めて行ったのでした。そこで従来の医療や福祉の枠組のほかに、「人と出会えるもうひとつの小さな場(身近なコミュニティー)」をあらためて探してみたところ、英国で始まったリカバリーカレッジ(RC)から豊かな示唆を得ることになりました。

RCでは障害の有無や社会的な立場にかかわらず、誰もがカレッジの学生とすることができます。誰もが傷つき生き泥んできた体験を持っていますが、自らの人生と再び向き合い、新たに生きる道を切り拓いていく際に必要なことを学ぶために、自らも参加してみんなでカリキュラムをつくり、貴重な体験を持つ自分たちが講師にもなって、必要ならば専門職をも外部講師として招きみんなで学んでいく、地域に根差した深い奥行と拡がりをする場です。このような営みに加わって行く中から、自分自身の回復への道を周囲と共に歩むことになりますが、**RC**はメンタルヘルスに関連する豊かな文化をみんなで地域に発信していく拠点にもなり得ます。リカバリーサークルはやがては**RC**へと切り拓かれて行く最初期の大切な段階でまだ講座などはありませんが、ここで人と出会い、互いに知り合い、共に語り合い、苦悩を担う各自の体験を活かし合うことになる豊かで深い空間なのです。



第3回 6月14日

畑を耕して種を蒔くこのような原初的な段階からみんなで一緒に取り組みながら、誰もが生きやすい豊かな地域を、私たちの身の回りにつくっていきましょう。

***7月からプログラム「木村さんを囲んで」は「リカバリーサークル」に変わる予定です。**

今後の開催予定

7月11日(月) 8月1日(月)

午後1:30~

困基ブーム早く過ぎればオセロ待つ

折れまくり心も体も複雑だ

蚊が狙うそれでも僕はおしやれ取る

いい響き七月一日(月)の日

物価高下げてくれよと雨が降る

雨垂れでメッシュの靴が水浸し

ソーダ水溶かしたような海の色

川柳

川柳（実習生）

笑い声話は弾み時過ぎる

遙子

占いで分泌されたよセロトニン

幸子

あられちゃん激安すぎるお菓子たち

亜咲

九年ぶり筆をとり描くチューリップ

瑠莉



実習生も絵画に参加しました。